

ごあいさつ

校長 鳥屋尾 史郎

本年四月に松本光正校長先生の後任として着任いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。

本校に着任するにあたり、工芸高校がどんな学校であるのか処々で尋ねてみましたところ、都立高校の中ではきわめて特色がある学校で、唯一工業・



鳥屋尾校長先生 近影

こころげい

誠実 元気
信愛 規律

工芸やデザインを学ぶ学校であること、百年を超える歴史を有し、卒業生には人間国宝の方やデザイン、ものづくりの第一線で活躍している方がいること、中学生からの人気が高く生徒は全都から集まり高い倍率となっていることなど、とてもいい話を聞きました。

期待を抱いて四月に着任し、最初の学期を過ごしましたが、私が工芸高校の特に優れていると感じた点は実習への取組です。例えば鍛金室でアークラフト科の生徒たちが銅板から花生け

を作る実習に取り組んでいる様子を見ることができました。無言で木槌を振るいながら少しずつ銅版を撓ませていく姿は、金属に命を吹き込むようにも思えました。また、マシンクラフト科の生徒たちが旋盤を操っている様子も見ることができました。1mmの何分の一を削ろうとして努力をしている姿は、日本を支える職人そのもののように感じました。さらに、各科で行っているクロッキー、デッサンの授業、最新のコンピュータ

を駆使した授業等を見て思ったのは、いずれの実習においても、制作意欲の高い生徒たちと、知識、技能の専門性の優れた教師陣とによって相乗効果を生みつつ教育活動が展開しているということです。着任前に聞いた評判が正しいことを確信するに至っています。

これだけの質の高い実習をはじめとする様々な教育活動を実施できるようになるには、一朝一夕では不可能です。これまで在校した生徒たち、教師たちによる努力の積み重ねが本校を支えているのだと思います。

校長室にはきわめて立派な装丁の百周年記念誌があり、これまでの本校の足跡をたどることもできました。かつて築地に学校があり関東大震災で水道橋の現在の地に移ったこと、校舎を建て替えるにあたっての苦労や、各科の名称を変更した経緯などについても知ることができました。こうした経緯を経て発展してきた本校をさらに盛り上げていくために、校長として何ができるのか思いを巡らせる毎日を過ごしています。

本校は二年後に百十年の節目を迎えます。今後本校がますます発展し、社会を支える優秀な人材を送り出し続けるには、同窓会の皆様の御理解と御協力が欠かせないと考えております。結びに今後とも変わらぬ御支援をお願いして、着任のあいさつとさせていただきます。

プラスチック
金型製作真空成型
プレス抜型圧空成型
トムソン抜型企画
デザイン — 試作 — 本型製作 — 成形立上げ

V-MOLD バキュームモールド工業株式会社

本社・〒131-0031東京都墨田区墨田5-23-11

tel 03(3614)1556 fax 03(3614)1559

埼玉工場・〒340-0831埼玉県八潮市南後谷107-5

tel 048(932)5440 fax 048(932)3960

-詳しくはホームページで-

http://www.vmold.co.jp/

e-mail

caduser@vmold.co.jp

同窓会会費納入について

●本年度より、コンビニからの振込みもできるようになりました。

なお、コンビニからの振込みは、会費のみとなります。

●従来通りの郵便振替口座も継続しています。

会費とご寄付の振り込み、記念誌購入は、郵便振り込みでお願いします。ご寄付等は払込取扱票の金額欄を訂正のうえ、送金明細を記入してお振り込み下さい。

事務局より

◎一般寄付・ご芳名

本年3月21日以降、本年8月10日現在、ご芳志をお寄せいただいた方々は次の通りです。どうも有難うございました。(順不同・敬称略)

滝澤方美、服部功、駒村武夫、馬場和夫、鈴木陽子、田代智隆、青山龍雄、矢嶋弘志、岡田勇、増田幹康、桑原幸雄、小林久展、佐竹進、池田修一、吉田稔、橘正春、川本昭一、名倉祥一、渡辺義太、木口克行、畔上八寿男、山下泰宏、橋本恵光、吉口一広、木村桂三、中村保弘、江澤信吾、鈴木輝夫、小平確、服部綾佳、野口浩佑、古木嘉雄、鈴木宣喜、恩田隆志、松村金太郎、安室典忠、佐藤幸夫、岩崎龍二、丸山士郎、佐藤守克、矢島理一、三田村幸治、遠藤昇、遠藤谷子、高木實、大塚晃啓、神山隆夫、中山清、渡辺昭順、山田二三雄、原典生、酒井寛、玉生澄子、鈴木季晴、小林広季、渡邊徹雄、中島隆、原正美、新井昇、福本信也、高橋裕次郎、荒井拓哉、浅井将治、昭和52年D科卒有志、湯沢宋江、牧野昇、中野清、松井眞矢、片岡良亮、鈴木良武、櫻井敏之、岩井昌代、田中耀信、小島貴代子、本郷利昌、刀根理佳、明治香保里、芳賀昭正、井上守、福田哲夫、井上稔、田中和夫、細江邦雄、関

口邦夫、関口雅江、大川真鈴、打越長武、小池源朗、福田重信

平成27年度累計

八五一、〇〇〇円

●第52回中京工芸会

総会のご案内

毎年、10月の第3日曜日を「中京工芸会総会の日」、場所も名古屋市の「大森」と決めています。

これまで第51回迄は、毎年欠かさずに開催出来ました。この快挙は、歴代の諸先輩の方々のご努力と、会員の方々が喜んで出席して頂けるからです。

愛知県・岐阜県・三重県に在住の皆さん、別途事務局より、案内状を送りますので是非出席のご返事を頂けるとを期待し、楽しみにしています。

▼10月18日(日)13時

▼場所・名古屋 料亭「大森」

名古屋西区城西4-30-3

TEL 052-522-8331

中京工芸会副会長

五反田 稔(昭35・M卒)

●「関西工芸会の集い」

ご案内

今年の「関西工芸会の集い」は、前回好評だった嵐山の『らんざん』で開

催します。東京から参加して下さる方もいらつしやいますので、京都駅からタクシーをチャーターして行く予定です、皆さま奮ってご参加下さい。

▼日時・11月3日(火)文化の日
12時～15時

京都・嵐山『らんざん』にて

関西工芸会会長

丸山 士郎(昭43・A卒)

◆平成27年度

第1回理事會報告

平成27年4月24日午後6時から母校会議室において、平成27年度第1回理事會が開催されました。

1. 平成26年度決算と平成27年度予算
・基本金を含めた現在残高は、10,774,463円で、関監事・細江監事の承認済み。

・平成27年度予算は、例年の予算案に比較して、会報の発行が年2回になることから会報編集費・会報印刷費を減額している。一般会計の次年度繰越は、約37万円となる。

2. 平成27年度の計画について

桜井会長より、第2回理事會で、次期当番科G(P)科の会長を発表していただき、第3回理事會で平成28年度総会を検討していただきたい旨、G(P)科に依頼があった。

3. 会費納入改善について
桜井会長より、コンビニからも振

り込めるようにすることによって若い会員層の会費納入を促進したいと説明があった。

4. OB展示について

・4月3日からD科の展示を実施しており、概ね良い評価をいただいているとD科から報告があった。

・桜井会長から、展示効果は良い評価だが、展示ケース内のベース、展示台の損傷が目立つのでリニューアルを検討したいと発言があった。

5. 工芸基金理事會報告(桜井会長)

6. 同窓会ホームページについて
来年4月立ち上げの予定で検討する。

訃報

前回の会報164号以後、本会宛正式にご連絡がありました方々は、次の皆様です。ご冥福をお祈り申しあげます。()内は逝去された日です。

小川 幸男氏 元校長 (27・6・4)
小泉 力雄氏 昭32・A卒 (27・3・8)
菅原 晟氏 昭32・F卒 (27・6・30)
北澤 隆氏 昭33・F卒 (27・7・15)
佐藤 健吾氏 昭37・M卒 (25・6・10)
原田 朋朗氏 昭37・M卒 (27・6・16)
青 真琴氏 昭50・P卒 (24・11・18)
近藤 君代氏 昭50・P卒 (25・5・13)
藤田 彰氏 昭50・P卒

● 校友の活躍

次の方々の個展がありました。

◎ 個展

大沼千尋 金工展 (昭和45・A卒)

銀座・銀楽ビル3F

Art Work in GINZA「のびた」

大沼さんの鍛金の技法による、金工の銀座初個展です。酒器を中心に日常的なものの銀器を揃え、展示され、たくさんの方が来場されました。

大沼千尋氏の主な出品と受賞

・第17回日本伝統工芸展 出品

・第11回伝統工芸新作展(現 東日本伝統工芸展) 出品

・第1回伝統工芸金工展 出品

・金工展にて

文化庁長官賞 2回

東京都教育委員会賞 1回



個展会場での大沼千尋さん

工芸会賞 2回

・新匠会展にて

奨励賞 2回

・第27回伝統工芸金工展監査委員

・第52回東日本伝統工芸展監査委員

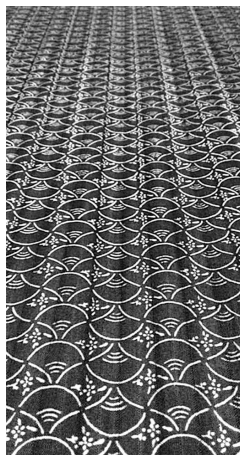


大沼さんの作品 銀器の数々

松原伸生藍形染展神楽坂

(昭和59・D卒)

神楽坂アートギャラリー



『秋山祐徳太子の母』出版記念展

銀座・ギャラリー58

(昭和28・D卒)



出版された秋山さんの著書



記念展会場での秋山祐徳太子さん

多彩な活躍を続ける秋山祐徳太子さんの書き下し自伝的長編エッセイ『秋山祐徳太子の母』が刊行されるのを記念して出版記念展が開催されました。ブリキ彫刻や幅広い数々のパフォーマンスで知られている秋山さんですが、本展では、文筆家・秋山祐徳太子の魅力が紹介され、これまでの文筆活動や『秋山祐徳太子の母』の世界を紹介する他、ブリキ彫刻、ブリキ絵画等の新作が展示され、注目を浴びました。

次の方々の出品がありました。

◎ 出品

第44回伝統工芸日本金工展

日本橋三越本店 6階画廊

田口 壽恒氏 (昭和34・A卒)

人間国宝

鍛籠銀煎茶器

桂 盛仁氏 (昭和39・A卒)

人間国宝

猫柳棗

大沼 千尋氏 (昭和45・A卒)

接合せ水滴

河内 光明氏 (昭和27・A卒)

葉文様水注ぎ

佐藤 充俊氏 (平成17・A卒)

蛙金具

「+21」

福田 志穂氏 (平成24・A卒)

赤銅象嵌香器「航海」

I(F)科 総合同窓会(木香会)のご案内

15年振りにI(F)科同窓会を行います。新旧の交流広がる会に皆様ふるってご参加ください。

日時・平成28年3月26日(土) 13時～

場所・喜山(きざん)倶楽部

千代田区一ツ橋2-16-2

日本教育会館内9F

会費・¥5,000予定

総合同窓会実行委員長 桜井洋一

● 校友の活躍

次の方々の出品がありました。

◎ 出品

第55回東日本伝統工芸展

日本橋三越本店 新館7階ギャラリー

・ 染織

松原 忠氏 (昭和57・M卒)

長板中形着尺「松竹梅文」

松原 伸生氏 (昭和59・D卒)

長板中形着尺「角つなぎ文」

・ 金工

桂 盛仁氏 (昭和39・A卒)

人間国宝

北狐菓子器

大沼 千尋氏 (昭和45・A卒)

接合の花器

・ 木竹工

須田 賢司氏 (昭和48・F卒)

人間国宝

楓拭漆嵌装小箱

第49回日本伝統工芸染織展

日本橋三越本店 本館4階 呉服特選サロン

選サロン

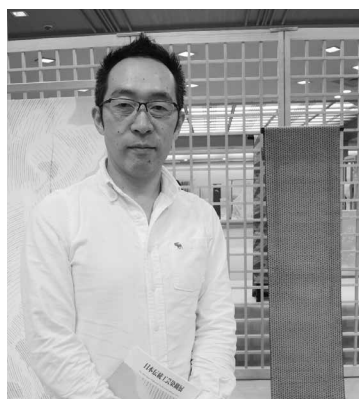
松原伸生 (昭和59・D卒) さんが

日本経済新聞社賞を受賞

長板中形着尺「割付菱格子文」

染織展冊子には、「藍と白のコントラストが際立つ両面染め木綿地の着尺である。昨年の日本伝統工芸展での

高松宮記念賞受賞によって、確かな技術と優れた意匠感覚を示した作者による、長板中形の原点回帰的な作品。型の絵際の鋭さを際立たせるための糊の調整と形付け・型の繋ぎの確実さ、そして、藍甕の状態の見極めを大切にしていた、伝統的な長板中形の確固としたわざの作品である、と紹介された。



日本経済新聞社賞を受賞した作品の前で松原伸生さん

89th国展

六本木国立新美術館

安富 信也氏 (昭和31・D卒)

国画会会員

油彩画「出エジプト記」8場面が出品されました。

第15回伝統工芸木竹展

日本橋三越本店

本館6階美術特選画廊

林 哲三氏 (昭和37・F卒)

黄檗拭漆剥鉢

須田 賢司氏 (昭和48・F卒)

人間国宝

献保梨楓拭漆卓



林 哲三氏の作品 黄檗拭漆剥鉢



安富信也氏作品 出エジプト記

TAKI GROUP

広告制作会社
たきグループ

グループ創業者
滝澤方美
D3(昭29)

(株)たき工房

(株)たきホールディングス

(株)日本コマーシャルフォト

(株)ブラン

(株)ワークアップたき

(株)インパクトたき

(株)たきC1

(株)タクト

株式会社たき工房
〒104-0045 東京都中央区築地5-3-3 築地浜離宮ビル14F TEL:03-3524-1351(代) URL:http://www.taki.co.jp

iC用各種タイバーカッター

各種専用機 設計製作

(有)神戸自動機製作所

代表取締役 神戸 道夫
定M13(昭36)

〒270-0156 千葉県流山市西平井1031-7
TEL.0471-59-6201 FAX.0471-59-5127

◎ 出品 第63回 創型展'15

上野公園・東京都美術館・ギ
ャラリー

今回の創型展では、3名の方
が出品しました。また、故 福
本晴男さんの遺作が展示されま
した。

佐野 一義氏 (昭和17・F卒)

「正面を向いて腰かける女」

「悦子(胸像)」

三木 雄志氏 (昭和42・F卒)

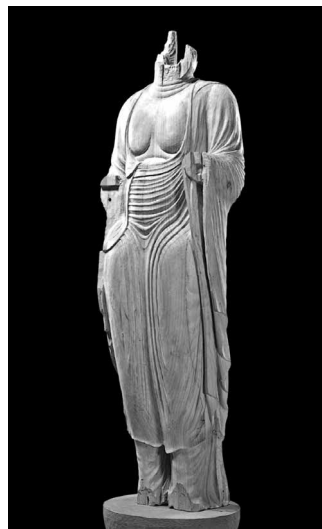
「少年Y」



奥様がモデルの作品の前で佐野さん



少年Y



ほとけ 思ふ

渡邊 賢二氏 (元M科教員)

「月光菩薩」

「亥神将(十二神将)」

「ほとけ 思ふ」



会場を訪れた教え子のM科卒業生と一緒に

◆ 遺作 ◆

福本 晴男氏 (昭和35・F卒)

「白い猫」

「メルヘンの樹」

「旅するティ」

「灯す」

全盲の技術経営者

北澤 隆くんを悼む

森谷 延周 (昭32・F卒)

▼北澤 隆くんは、真空成型金型のト
ップ企業であるバキュームモールド工業
の頂点(代表取締役会長)にいた。私
とは同級であった彼が、平成27年7月
15日、肺がんのため他界してしまった。
享年76才。親しい友を失い悲しく寂し
い。外見は色白、体はがっしり、笑顔
を絶やさない人で、築地工芸会の活動
に、長年、多大な協力を続けてきた。

▼北澤 隆くんは、昭和13年12月長野
で生まれたが、小学生の頃から工作が
大好き、中学では美術部に入り、絵を
描いたり、彫刻刀で木彫りに夢中だっ
た。そのときの先生の勧めで、都立工
芸の木材工芸科に入学したが、まわり
の同級生は、インテリアや家具などを
生業とするところの子弟が大半であっ
た。全くの素人の彼にとっては、すべ
てが物珍しく、夢中で専門科目を学び、
実習に取り組み自分のものにした。し
かし、その一方で目を患って、卒業が
1年遅れた。視力の悪さから就職を断
念、個人で工業向けの石膏型をつくる
仕事を始めた(19才)。しかし、未経験・
無一文・代用設備・睡眠不足……。こ
の悪状況の脱出を図るため、最愛の女
性をみつけて翌年結婚した。以後、2
人3脚の歩みを重ねる。やがて志の苦

労が開花し、仕事と社員が増えた。型
づくりは、創業初期の石膏型に加えて、
量産化のための金型製作に移行。金型
は一般に高価だったが、それも「創意
工夫」によって解決した。当時の「高
度経済成長時代」の波を受け、工場拡
張、人材育成を実行。人材確保には、
実務につながる工業高校卒と定年退職
の熟練者の再雇用に重点をおいた(現
在、社員数198名。工高卒のうち、
都立工芸卒22名在籍)。

▼北澤 隆くんは、創業14年目(33才)
に失明したが、社は(経営方針)とし
た「創意創造・共存共栄」を貫いてき
た。よい仕事をモットーに、能力とや
る気のある社員を大切に考える方だ
がある。

▼北澤 隆くんは、全盲になったこと
で、親方経営から会社経営に移行でき
たことを誇っていた。私たちのクラス
会に出席するときには、担任で恩師の
牛込源晃先生の肩につかまり、杖をつ
いて出席していたが、その姿はもう見
られない。

「投稿を歓迎します。」

*皆様の個展、出品、受賞、クラス
会等の様子をお知らせ下さい。

郵送先・築地工芸会(工芸高校の住所)
メール送付先: taquya@nifty.com

クラス会

●昭和34年全日制A科卒クラス会

平成27年6月17日、卒寿の安原先生とその3歳年上の牛込先生をお迎えして4年ぶりのクラス会を開きました。

4年の間に闘病中の萩原武夫さん、倍賞勲さん、山口正夫さんが薬石効なく、亡くなりました。開会後3氏の冥福を祈り黙祷を捧げました。

出席者は先生を含めて23名です。会場は御茶ノ水ホテルジュラクで、4年ぶりに再会のメンバーは入れ替わりながら交流の輪をつくり、人間国宝や叙勲、現代の名工、国外での仕事や旅行、



昭和34年全日制A科卒クラス会

近況など非日常の話が独特な仲間意識を共有・共感する楽しい時間となりました。終盤に安原先生が都立工芸の応援歌を皆で歌おう!!の提案で輪になって先生主導で歌いました。応援歌の題は「若人の意気」若き血汐 怒れる腕 尽きぬ意気もて 今日よき日」は歌詞やメロディーも完璧に忘れ去った(元)生徒たちと全く合唱にならず悪戦苦闘状態でした。牛込先生もハラハラ顔の中、ほろ安原先生の独唱状態となってしまう、先生ごめんなさいでした。

集合写真を撮って2年後にはまた全員が戻ってくることを期待して解散しました。(櫻井敏之)

●昭和39年全日制A科卒クラス会

二年前に担任安原敏郎先生の米寿の会で、約束をいたしました。卒寿・古希の会を、7月12日上野「韻松亭」にて行いました。ここは古



昭和39年全日制A科卒クラス会

くから美術や工芸の方々が使われてきた席で選びました。私達古希を迎え体調を崩される方が多くなり出席者が少ないのが残念です。

暑いさなかでしたが、先生は朝から用事を済まされて参加いただきお元気でした。次回は日展見学を約束して散会いたしました。(坂巻 亨)

●昭和50年全日制P科卒クラス会

平成27年4月12日(日)、小石川後樂園涵徳亭にて、吉村先生の傘寿のお祝いを兼ねて、9名の級友と共にクラス会を開きました。先生がいつまでもお元気なことはとても喜ばしい事です。

来年、私達の還暦祝いで再会することをお約束いたしました。(菅野 敬子)



昭和50年全日制P科卒クラス会

●児玉クラス一期生の会 昭和52年D科卒クラス会

5月17日に、(児玉クラス一期生の会)として、クラス会を開き、児玉先生の退職お祝いをいたしました。先生の奥様もお招きし、皆で楽しいひと時を過ごしました。(吉野 トミ子)



児玉先生と奥様



昭和52年D科卒クラス会



昭和56年D科卒クラス会

●昭和56年D科卒クラス会
5月23日(土)、東京ドームホテルでクラス会を開きました。担任だった中谷隆夫先生も出席されて、なごやかなひと時をすごしました。

来年、中谷先生が喜寿を迎えられるので、中谷先生が担任された第24回、第30回、第34回、第41回の4クラス合同で、同窓会を行う予定です。

(古賀 陽子)



2次会・カラオケ参加メンバー

●祝「男子会」発足！ 平成15年卒業

このクラス初の男子限定クラス会「男子会」が4月11日(土)に開催された。在学当時はすでに女子生徒が大半を占める時代、クラスは39名(男子9名、女子30名)でした。卒業以来男子9名全員と同時に顔を合わせるのは初めて。担任としては感無量です。

彼らは工芸高校を卒業してすぐに就職した者、大学進学して就職した者、結婚した者、転職した者、まだまだ夢を追っている者など様々な人生を歩んでいる。酒の肴は、やはり在学中の昔話がメイン、当時は懐かしく振り返り

全日制グラフィックアート科男子

ました。また仕事、趣味、家庭、結婚、夢、そして男子限定の話題なども…。話は尽きることなく全員で2次会へ、終電まで語り尽くし、第2回「男子会」を約束してお開き!!

クラス会や同窓会も良いですが、「男子会」のような若い世代の個性的な会が数多く発足し、誘われるのを楽しみにしています。

平成15年卒業

全日制グラフィックアート科担任

大澤正則(昭和59年P科卒)

●デザイン科OB講演会
『デザインいろいろ』

〜いまだにもがく3人〜

平成27年6月24日(水)

都立工芸高等学校 1階視聴覚ホール
講師…江連 誠氏(昭和51・D卒)
佐藤 秀男氏(昭和51・D卒)

永井 裕明氏(昭和51・D卒)

デザイン科では、生徒たちのデザインに関する知識と意欲を高めることを目的として、業界の第一線で活躍されているOBの講演会を行っておりま

す。今年度は、グラフィックデザイン

の現場でご活躍中の3名の先輩をお招きして、対談形式でお話を伺いました。

高校1年生の工芸祭にて、クラスの男子8名で「グラフィックエイト」という有志の作品展示を行ったエピソード

ドをはじめ、課題制作や徹夜などの高校時代の思い出から、卒業後デザイン

の会社に就職した頃の仕事内容や、月200時間残業、土日仕事という20

代の多忙な仕事ぶり、起業や結婚に至る経緯やその後の展開など、当時考えていたことと今振り返ってみて感じる

思いを織り交ぜながら、三者三様の体験談をぎくばらんに語っていただきました。

また、事前にとった生徒のアンケートの中で最も多かった「アイデアの出し方」についての質問には、3名それぞれのスタイルやいろいろな手法、アイデアノート作り方など、日頃から取り組める具体的なアドバイスをいただき、その後の生徒の感想文に「早速実践を始めた」というコメントもありました。このほか、大事にし



講演会での江連氏・佐藤氏・永井氏



祝「男子会」発足！

母校だより

コンクール等の入賞者・成績

全日制

ART CRAFT

●色彩検定

2級 2年 3名合格

3級 2年 3名合格

●英語検定

3級 1年 1名合格

MACHINE CRAFT

●計算技術検定1級合格

3年 関口優斗 赤木智子

●危険物取扱者乙種第2類

5名合格

●危険物取扱者乙種第3類

3名合格

●危険物取扱者乙種第5類

1名合格

INTERIOR

●第6回建築系高校生コンテスト

優秀賞 3年 村山恵実子

佳作 3年 宇野澤 歩

奨励賞 3年 大島万奈

●第9回建築系高校生対象コンペティション

奨励賞 3年 加藤ゆかり

第10回若年者ものづくり競技大会

(木材加工)

敢闘賞 3年 高木健太郎

第9回ものデザインコンテスト

クラフト部門

優秀賞 2年 安原 茜

優良賞 2年 渡邊悠加

古岡ひなの

インテリアデザイン部門

優秀賞 2年 山本美佳

奨励賞 2年 久保田 慎

●第59回 建築CAD検定試験

4級 最優秀団体賞

●第60回 建築CAD検定試験

3級 3年 18名合格

4級 2年・3年 23名合格

3級 優秀団体賞

3級 最優秀賞 3年 高木健太郎

4級 最優秀団体賞

4級 最優秀賞 2年 小山美葵

●レタリング検定

3級 2年 31名合格

3級 2年・3年 5名合格

3級 2年・3年 4名合格

●色彩検定

2級 2年・3年 5名合格

3級 2年・3年 4名合格

GRAPHIC ARTS

●平成27年版科学技術白書表紙絵・デザインコンクール

佳作 3年 鶴野寿麻

高校生タレントコンテスト第1期選抜大会

広報・PR部門

優秀校 2年

坂口瑠花 高木理奈

奈良柚月 後藤夕弥

研究開発部門

優秀校 2年

野田彩夏 田近実理
高 侑那 松田実希

DESIGN

●(冊子)都立高校に入学を希望する皆さんへ

表紙原画採用 3年 中村天衣

挿絵採用

3年 岩井香寿奈 山野実桜

2年 中村陽道 根本佳奈子

平林麻衣

●平成27年度学校要覧

表紙原画作成 3年 瓜生夏美

●文京区社会を明るくする大会

ポスター、チラシ原画採用

2年 平林麻衣

パンフレット表紙原画採用

2年 伴 聖葉

●わくわくどきどき夏休み工作スタジオ

リーフレット表紙原画作成

3年 富坂 圭 碓井里緒

●版画フォーラム2015和紙の里

ひがしちちぶ展

東秩父郵便局長賞 3年 和田幸恵

●レタリング技能検定

3級 2年 32名合格

2級 2・3年 5名合格

平成27年度 工芸祭

平成27年10月31日(土)・11月1日

(日)の2日間、母校に於いて「工芸祭」が開催されます。後輩の勉強

の成果をどうぞご覧ください。

見学の後に、クラス会を開催するクラスが増えています。

取扱説明書
マニュアル
翻訳
テクニカルイラストレーション
3D
音楽
通販

技術資料の制作

PLANNING CENTER
STATION.M
有限会社ステーション.エム

Instruction manual
Service Manual
Translation
Technical Illustration
3D
Music
Mail-order selling

有限会社 ステーション・エム
代表取締役 細江 邦雄(M41)

本社 〒162-0828 東京都新宿区袋町25細江ビル
電話 03-6280-8455 FAX 03-6280-8456
http://www.station-m.co.jp/ e-mail: hosoe@station-m.co.jp

I.F.パートナーズ特許事務所

弁理士 中山 清
(昭33年M科)〒101-0064
東京都千代田区猿樂町2-8-16
平田ビル8階電話 03-5577-3025
FAX 03-5577-3027
Email nakayama@ifpat.gr.jp